

EDI-Master DEX Business Server  
AS2 connection  
Ver.4.01-02  
リリースメモ

作成日：2017年11月  
キャノン IT ソリューションズ株式会社

Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本および、その他の国における登録商標または商標です。

## 目次

[Ver.4.01-02 での変更内容].....	1
---------------------------	---

[Ver.4.01-02 での変更内容]

No	概要	VerUp 区分	変更区分
1	接続先毎に、TLS/SSL のセキュリティレベルを設定する機能を追加	機能追加	通信部
2	Windows 標準機能のコンポーネントによりセキュリティ機能を実装するように変更	仕様変更	全体
3	サーバ環境対応 OS に以下を追加 <ul style="list-style-type: none"> <li>Windows Server 2016 Standard 、 Essentials</li> </ul>	仕様変更	全体
4	対応ブラウザから以下を削除 <ul style="list-style-type: none"> <li>Internet Explorer 7、8</li> </ul>	仕様変更	全体
5	EDI-Master シリーズへの製品統合にともない、製品名を「DEX Business Server AS2 connection」から「EDI-Master DEX Business Server AS2 connection」に変更	仕様変更	全体
6	MDN に電子署名を添付する時に、通信定義から証明書情報が取得できない場合がある不具合を修正	修正	通信部
7	AS2 伝送で、伝送相手から署名アルゴリズムに SHA2 を指定されると伝送エラーになる不具合を修正	修正	通信部
8	AS2 伝送で複数データを同時受信すると、一部の受信データを消失する場合がある不具合を修正	修正	通信部
9	AS2 非同期伝送で、MDN 送信すると一時ファイルが残る不具合を修正	修正	通信部
10	サーバ環境前提ハードウェア要件を下記の通り変更 メモリ：4GB 以上 ハードディスク：100MB 以上	仕様変更	全体

No.6 MDN に電子署名を添付する時に、通信定義から証明書情報が取得できない場合がある不具合を修正	
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MDN に電子署名を添付する設定をする</li> <li>・ ICSR または ICSR ACK を受信する</li> </ul>
内容 障害	受信ファイルのステータスが、応答処理済み（異常）になる。
回避策 未実施時の アップデート	電子署名を添付しない設定に変更する。

No.7 AS2 伝送で、伝送相手から署名アルゴリズムに SHA2 を指定されると伝送エラーになる不具合を修正	
発生条件	以下の条件のいずれかを満たす場合： <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝送相手に SHA2 での MDN 署名要求を行い、受信した MDN に SHA-256/SHA-384/SHA-512 のいずれかが指定されている</li> <li>・伝送相手から SHA2 での MDN 署名要求を受信し、その要求で SHA-256/SHA-384/SHA-512 のいずれかが指定されている</li> </ul>
障害内容	伝送相手から受信した MDN アルゴリズム文字列が解釈できずに、署名アルゴリズムの未サポートエラーとなる。 伝送相手から受信した MDN 署名要求で指定されたアルゴリズム文字列が解釈できず、署名なしの MDN を送信する。
回避策 未実施時の アップデート	署名アルゴリズムに SHA1 を使用する。

<b>No.8 AS2 伝送で複数データを同時受信すると、一部の受信データを消失する場合があります不具合を修正</b>	
条件発生	AS2 伝送で複数のデータ受信を、ほぼ同じ時間に行った場合。
内容障害	受信データに対して、内部で ID を採番して管理するが、ほぼ同じ時間に採番処理が走ると、同一 ID を採番してしまい先に受信したデータが消失する。
回避策 未実施時の アップデート	特になし。

<b>No.9 AS2 非同期伝送で、MDN 送信すると一時ファイルが残る不具合を修正</b>	
条件発生	MDN を非同期で送信する。
内容障害	MDN の一時ファイルが「プロジェクトフォルダ¥TEMP」配下に残る。
回避策 未実施時の アップデート	同期通信送信を行う。 定期的に「プロジェクトフォルダ¥TEMP」配下のファイルを削除する。